



令和7年度 山ノ内小学校 学校だより

ケヤキっ子

9月9日

No.5

文責 三谷

【学校努力目標】 笑顔いっぱい、夢いっぱい、緑(命)いっぱいの学校

残暑の中で迎えた2学期 ～命と平和を考える時間～

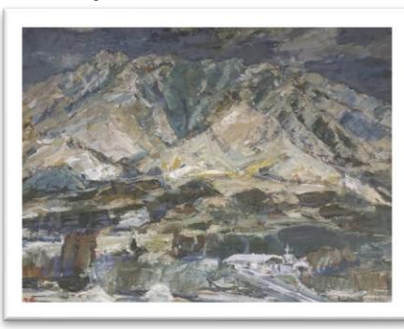
今年の夏は「史上最高の暑さ」と言われ、9月に入っても厳しい残暑が続いています。県内外での台風や大雨の報道が続きましたが、被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、8月29日(金)の始業式では、暑さ対策で体育館に集合せず、教室の大型テレビで Zoom 配信しました。校舎中に子どもたちの元気な挨拶が響いた後、私から次のような話をしました。

「夏休みは、どのように過ごしましたか?校長先生は広島市の平和記念公園や原爆資料館を訪れ、改めて平和の大切さや命の尊さを感じました。今年は戦後80年。テレビなどでも特集が組まれていましたね。6年生は11月に修学旅行で長崎を訪れ、平和や命について学びます。私たちは命があるからこそ、笑顔で過ごせたり、家族や友達と楽しく過ごせたり、夢に向かって頑張ることもできます。その命を大切にするために、まず、自分自身を大切にしてください。そして、友達を大切にしてください。困っている友達に声をかけたり、励ましたりしましょう。いじめは絶対に許しません。先生たちは、皆さんが笑顔で、命を大切に生活を送れるよう、これからも応援していきます。

もう一つ、夏休み中に山ノ内小学校の初代校長・宮崎康親先生の命の灯が途絶えました。95歳だったそうです。絵がお上手で、自然を愛する優しい方だったと、創立時のメンバーである今市先生から伺っています。職員玄関には、宮崎先生の描かれた風景画が飾られています。また、宮崎先生は、校歌の作詞も手がけられました。この後の校歌斉唱ではそのことを想いながら心を込めて歌ってください。」

その後、児童代表の夏の思い出・2学期の目標の発表、生徒指導部の坂田先生のお話等がありました。そして、宮崎先生のご冥福をお祈りしながら、全員で校歌斉唱しました。



【宮崎先生が描かれた南阿蘇の風景画】

子どもたちの命を守るために ～熱中症、台風対策～

日頃より、担任や草野養護教諭から「自分の命を大切にする」熱中症対策として、屋外活動時の水分補給、適切な休憩、帽子の着用などを指導しています。最近では、毎日「熱中症指数」を計測し、その数値に応じて休み時間の屋外活動や体育の授業を中止するなど、子どもたちの健康・命を守る取り組みを行っています。ご家庭でも、睡眠や食事などの体調管理、登校・外出時の帽子着用の声かけなど、引き続きご協力をお願いいたします。

また、酷暑と経年劣化の影響で教室のエアコンの効きが悪くなっていたため、夏休み中に修理・清掃を行いました。PTA 会費から補助をいただき、快適な学習環境の整備に活用させていただきました。ご協力に心より感謝申し上げます。

また、台風などの天候不良の際、ご家庭で登校が危険と判断された場合は、登校時間をずらしていただいて構いません。その際は、「すぐーる」にてご連絡ください。なお、荒天時に学校から毎回文書やメールを配信することはいたしません。学校全体で臨時休校・遅延登校・短縮日課などの対応を行う場合には、「すぐーる」でお知らせいたしますので、ご確認をお願いいたします。



【帽子を被り元気に登校する子どもたち】